

-住民説明会 -
信濃町の新しい公共交通（バス交通）について

信濃町地域公共交通協議会

. 資料説明（30分）

1. 信濃町 公共交通の現状と課題
2. 公共交通再編の考え方
3. 新路線について
4. スケジュール

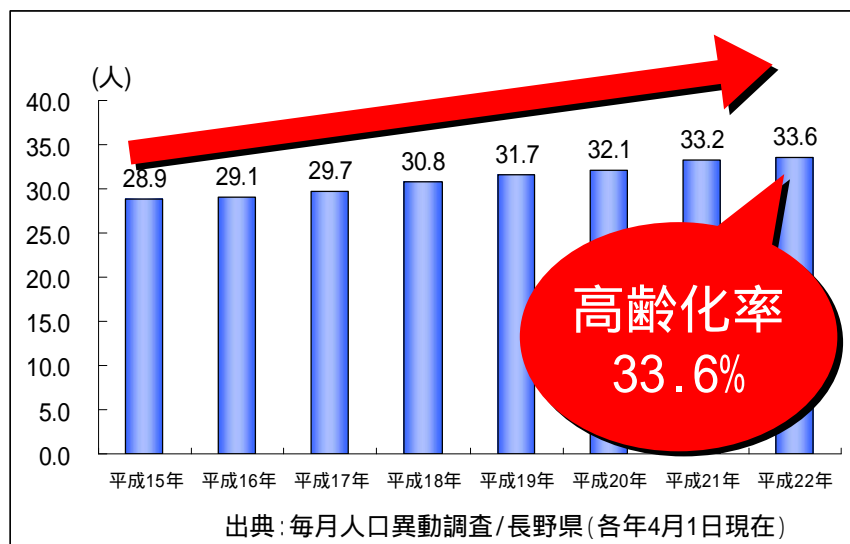
. 質疑・意見交換（60分程度）

1. 信濃町 公共交通の現状と課題

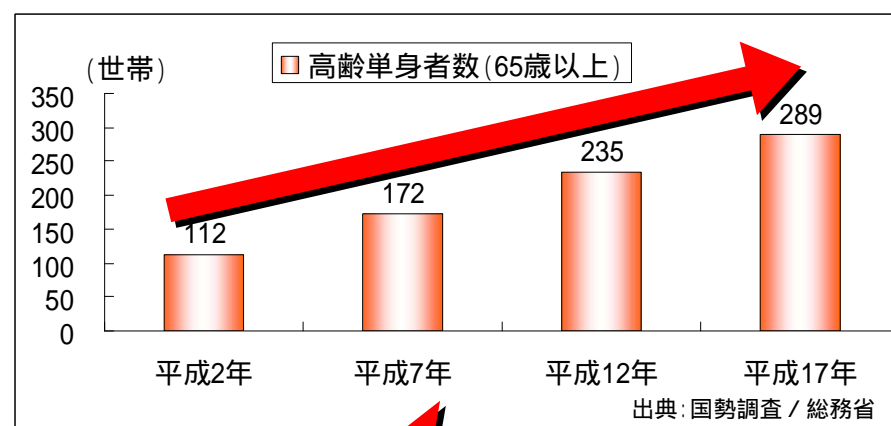
1-1. 信濃町 公共交通の現状と課題

公共交通の重要性が高い信濃町（1）

高齢化の進行



高齢単身者の増加



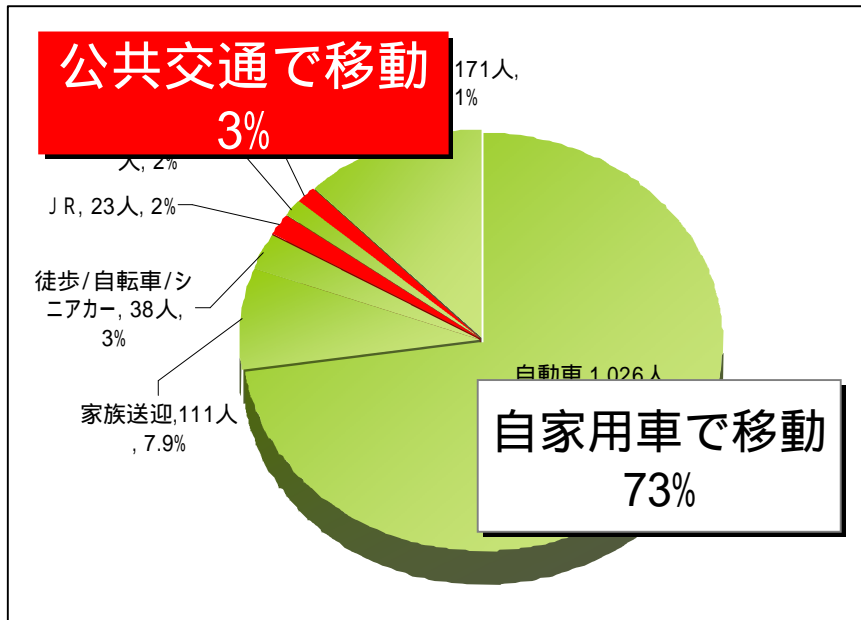
15年間で、
2.5倍

高齢化が進行し、高齢単身世帯の増加する信濃町では、
公共交通の重要性が高い

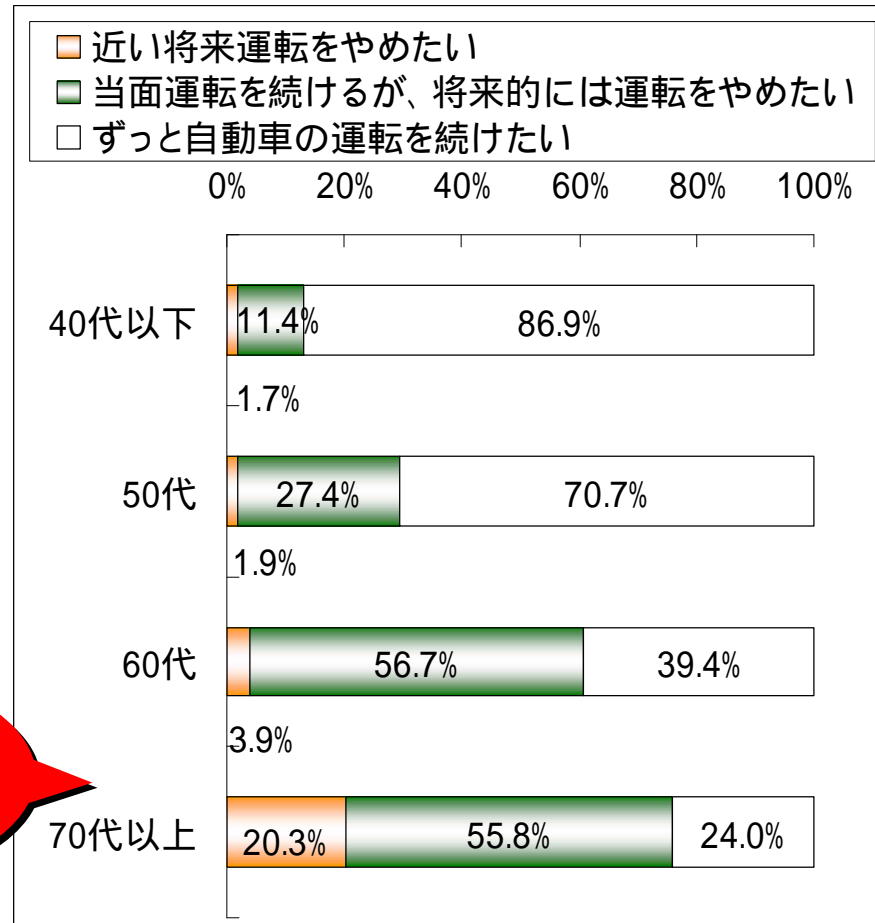
1-2. 信濃町 公共交通の現状と課題

公共交通の重要性が高い信濃町（2）

自家用車に依存した移動様式



将来的には車をやめたい高齢者が多い



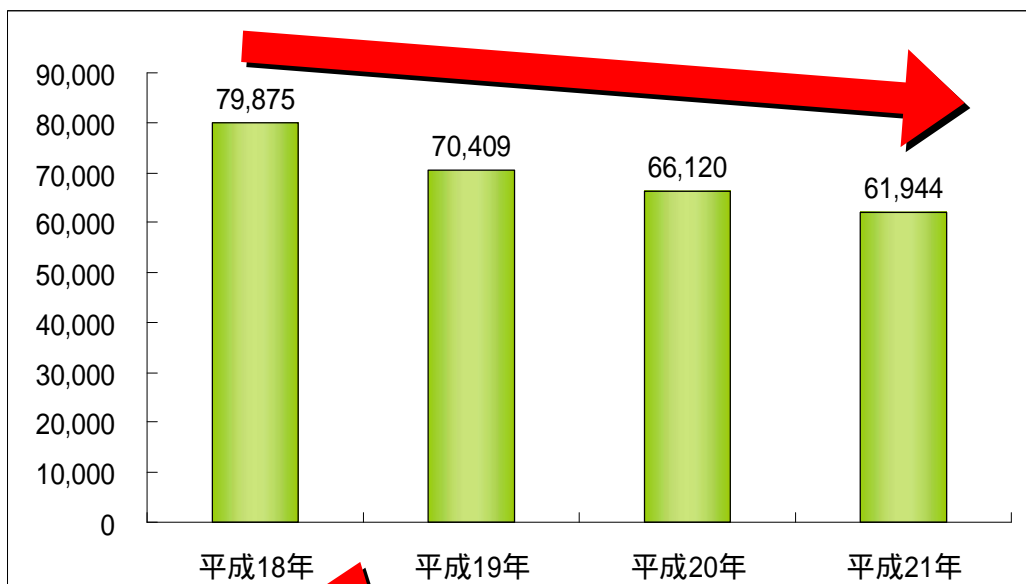
高齢者ほど、「運転を辞めたい」

自動車への依存が高い反面、高齢者ほど車の運転を辞めたいと思っている

1-3. 信濃町 公共交通の現状と課題

利用者が減少傾向にあるバス交通

公共交通利用者の減少状況



ここ4年間で、
約23%減

減少要因

例1 ちぐはぐな運行

黒姫高原	黒姫駅
11:41	12:00
11:56	12:15

- 日中の時間帯に15分おきに2本
- 調査当日の利用者はともにゼロ

減少要因

例2 わかりにくいバス停



バス停名が隠されている
(古海線; 菅川)



バス停名が薄く時刻表もない
(荒瀬原線; 諏訪の原)

信濃町 公共交通の課題

- 交通不便者の日常的な移動を確保できていない。
- 町民に対して質の高いサービスを提供できていない。
- 経済効率性の高い事業運営ができていない。

上記の課題を解決するために、
公共交通を再編し、新しい交通体系をつくります

2. 公共交通再編の考え方

2-1. 公共交通再編の考え方（基本方針）

項目	内容
目的	信濃町の将来像『美しい おいしい 安心豊か 自然の恵みを楽しむ町～「信濃町出身です」と誇れるふるさと～』の実現に貢献する
基本方針	交通不便者の日常的な移動手段確保 利便性と効率性の向上による健全な行財政運営支援 町民みんなで地域公共交通を守り育てる体制構築



朝・夕

小・中・高校生の通学や、通勤する手段を確保するために、決まった時刻、決まったルートを走るバスを運行します。



日中

高齢者が利用の中心となる日中は、通院や町内で買物ができるように、自宅付近から街中まで移動できる、予約式のワゴン車（乗合デマンドタクシー）を運行します。



2-2. 公共交通再編の考え方（主な対象者）





公共交通の主な対象者

対象者	内容
小中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育校から3km以上の地区から、小中一貫教育校への移動を確保。 ・平日のみの運行で、行き2便、帰り3便程度の本数を確保。 ・輸送時間はおおよそ40分以内 ・決まった時刻、ルート（定時定路）による運行。
高校生 通勤者	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区から黒姫駅（一部、古間駅、妙高高原駅）にJRと接続した移動を確保。 ・平日のみの運行で、行き1便、帰り3便程度の本数を確保。 ・輸送時間はおおよそ40分以内 ・決まった時刻、ルート（定時定路）による運行 （最終便は乗合デマンドタクシー）。
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区から信濃町中心部、柏原・古間商店街周辺等への移動を確保。 ・平日のみの運行で、行き・帰り2回程度の外出機会を確保。 ・輸送時間はおおよそ40分以内 ・予約式のワゴン車（乗合デマンドタクシー）による運行。
	<ul style="list-style-type: none"> ・黒姫高原～飯綱町への移動を確保。 ・平日のみの運行で、日中往復2便程度の本数を確保。 ・決まった時刻、ルート（定時定路）による運行。
観光客	<ul style="list-style-type: none"> ・町民が利用する公共交通を活用して、移動ができるよう配慮する。

3 . 新路線について

3-1. 新路線について（運行時間帯）

時間

時間	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
運行方法	バス運行（定時定路） 2便 			乗合デマンドタクシー 3往復程度 						バス運行（定時定路） 3便程度 			乗合デマンドタクシー 1便 		
	通学・通勤 行き			国道線（黒姫高原～飯綱町） バス運行（定時定路）2往復程度 通院・買物行き/帰り						通学・通勤帰り					

運行は、通学・通院・通勤などに対応する平日のみです

3 - 2 . 定時定路線の路線図案

3-2- . 新路線について (定時定路線)

定時定路 路線図 (検討中)

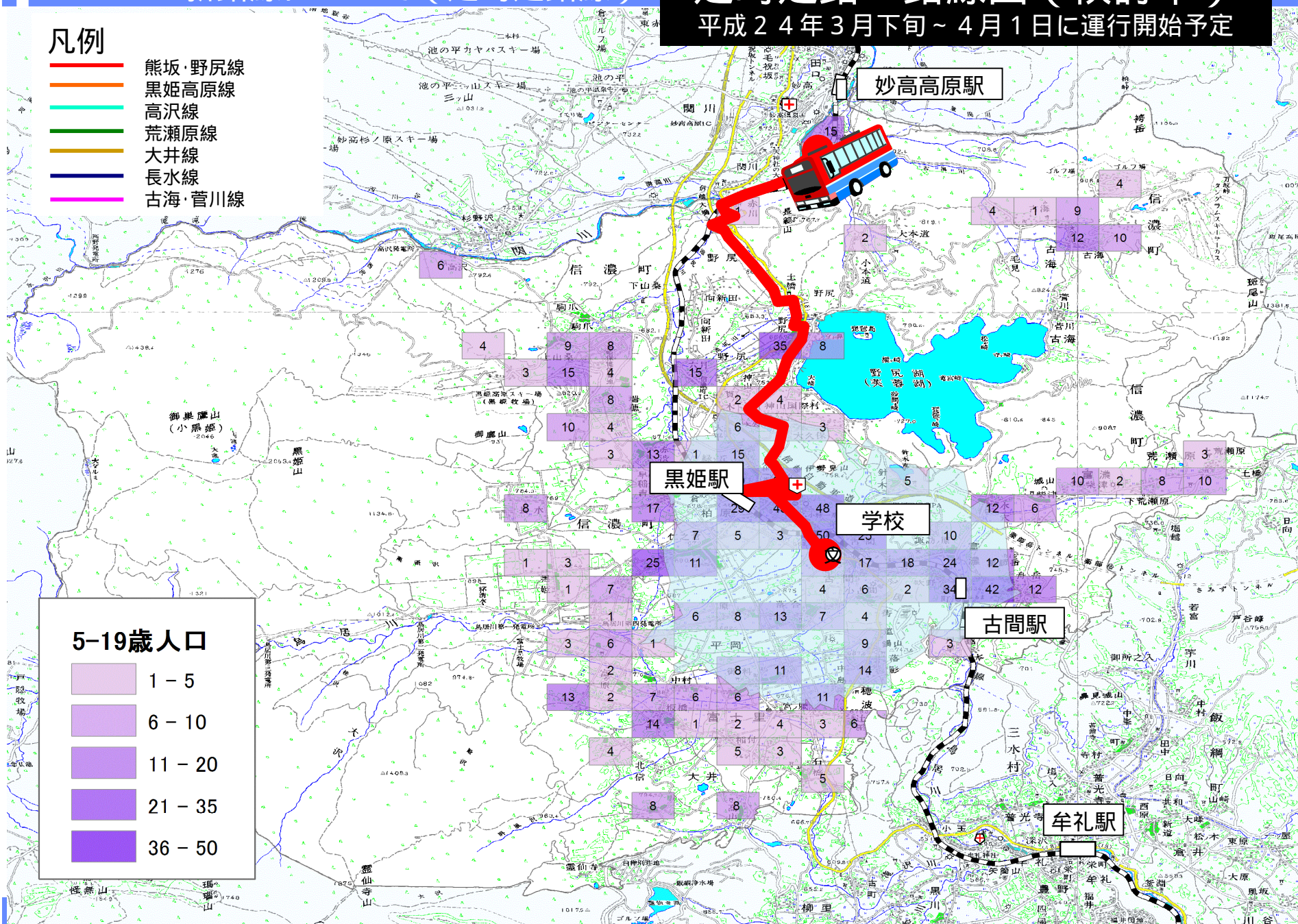
平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線

5-19歳人口

- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 - 20
- 21 - 35
- 36 - 50



3-2 . 新路線について (定時定路線)

定時定路 路線図 (検討中)

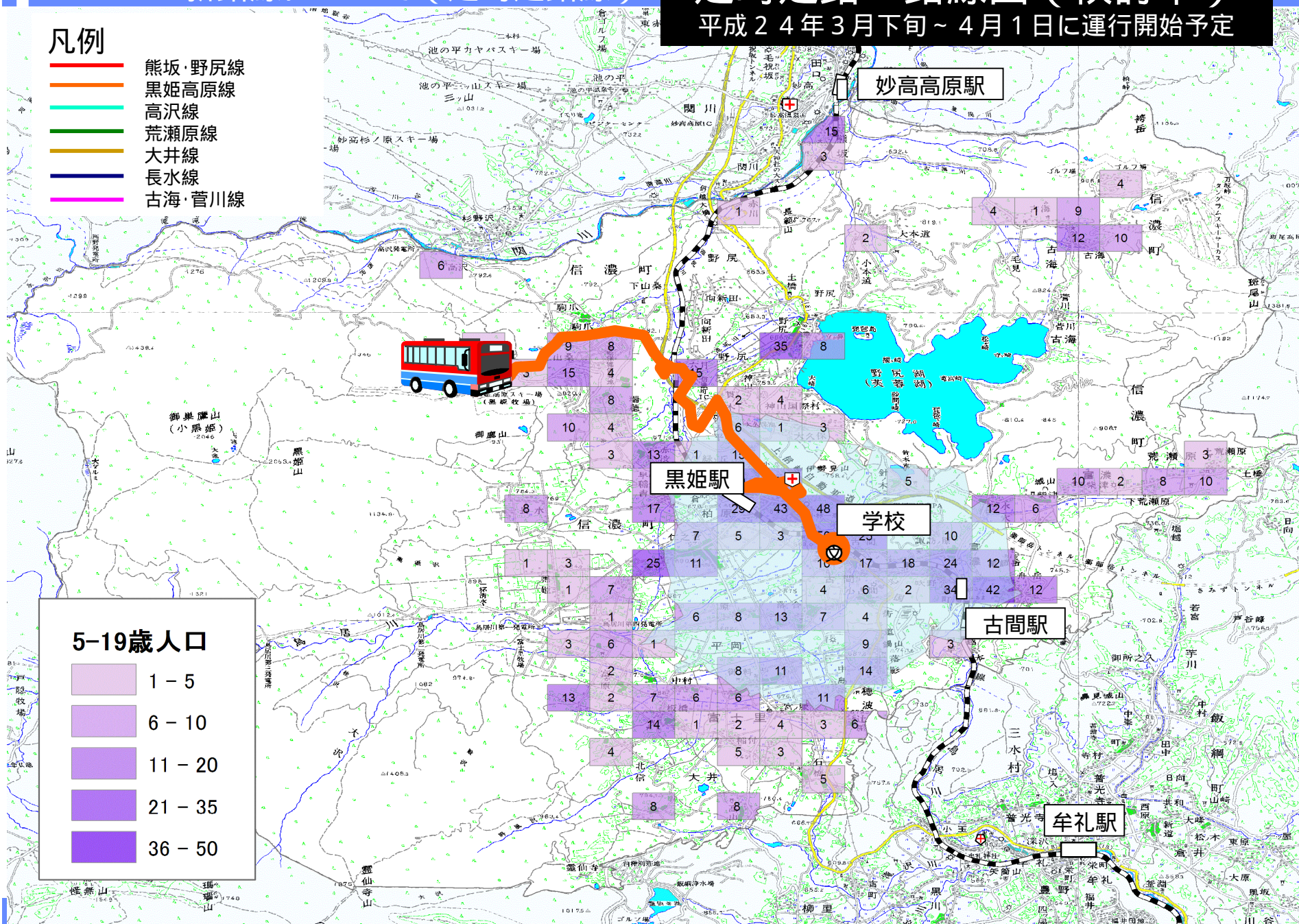
平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線

5-19歳人口

- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 - 20
- 21 - 35
- 36 - 50



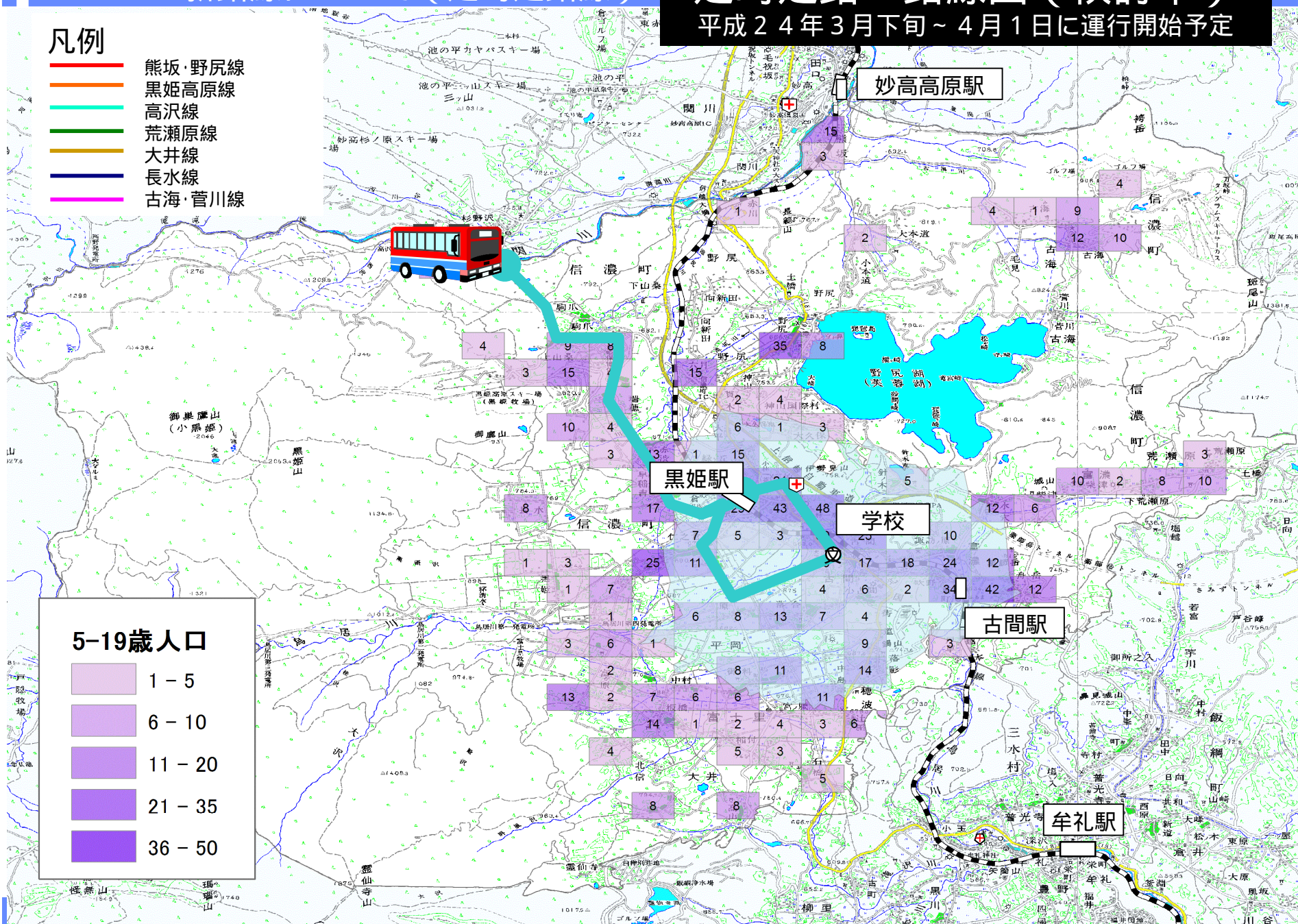
3-2- . 新路線について (定時定路線)

定時定路 路線図 (検討中)

平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線



3-2 新路線について（定時定路線）

定時定路 路線図（検討中）

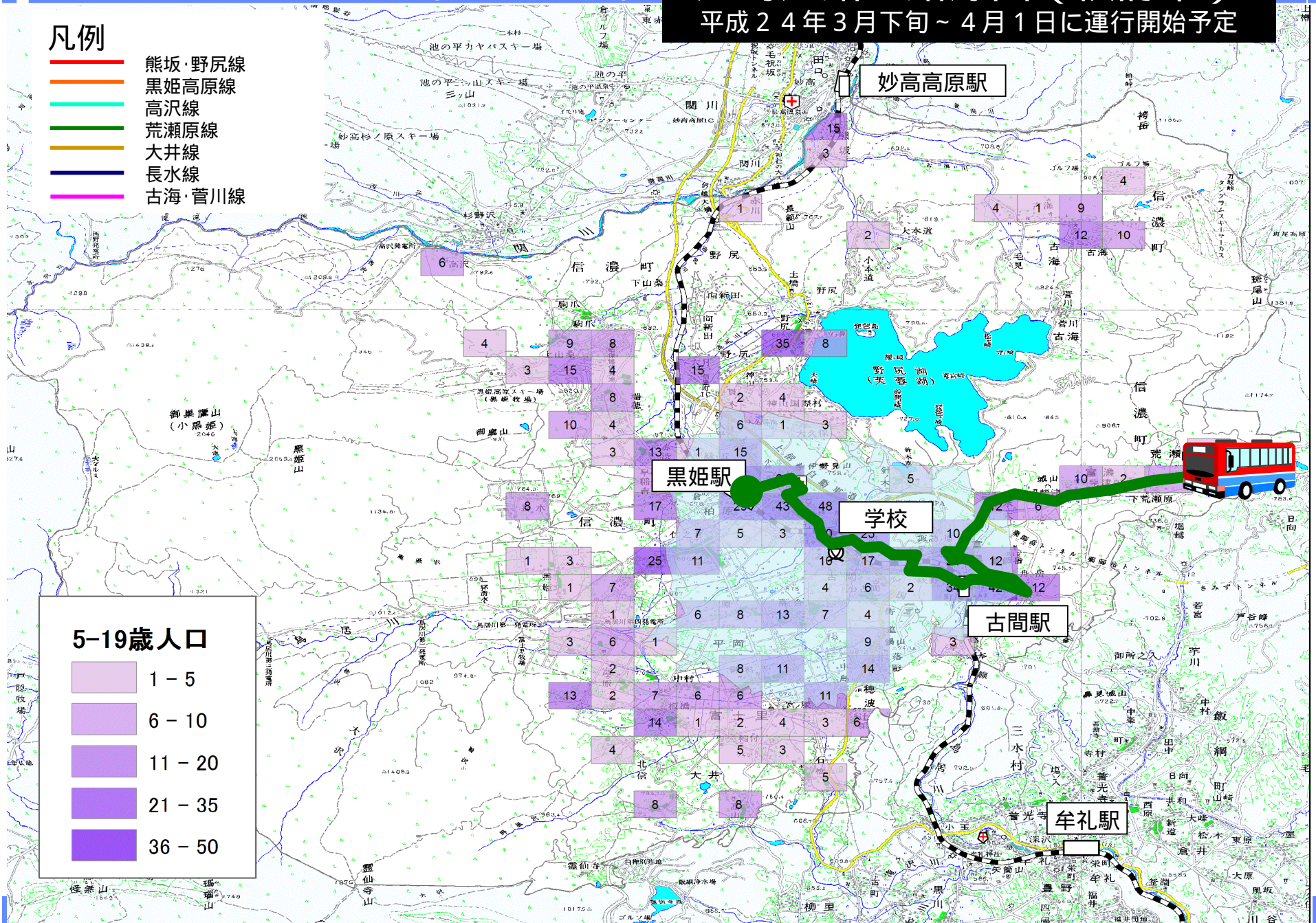
平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線

5-19歳人口

- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 - 20
- 21 - 35
- 36 - 50



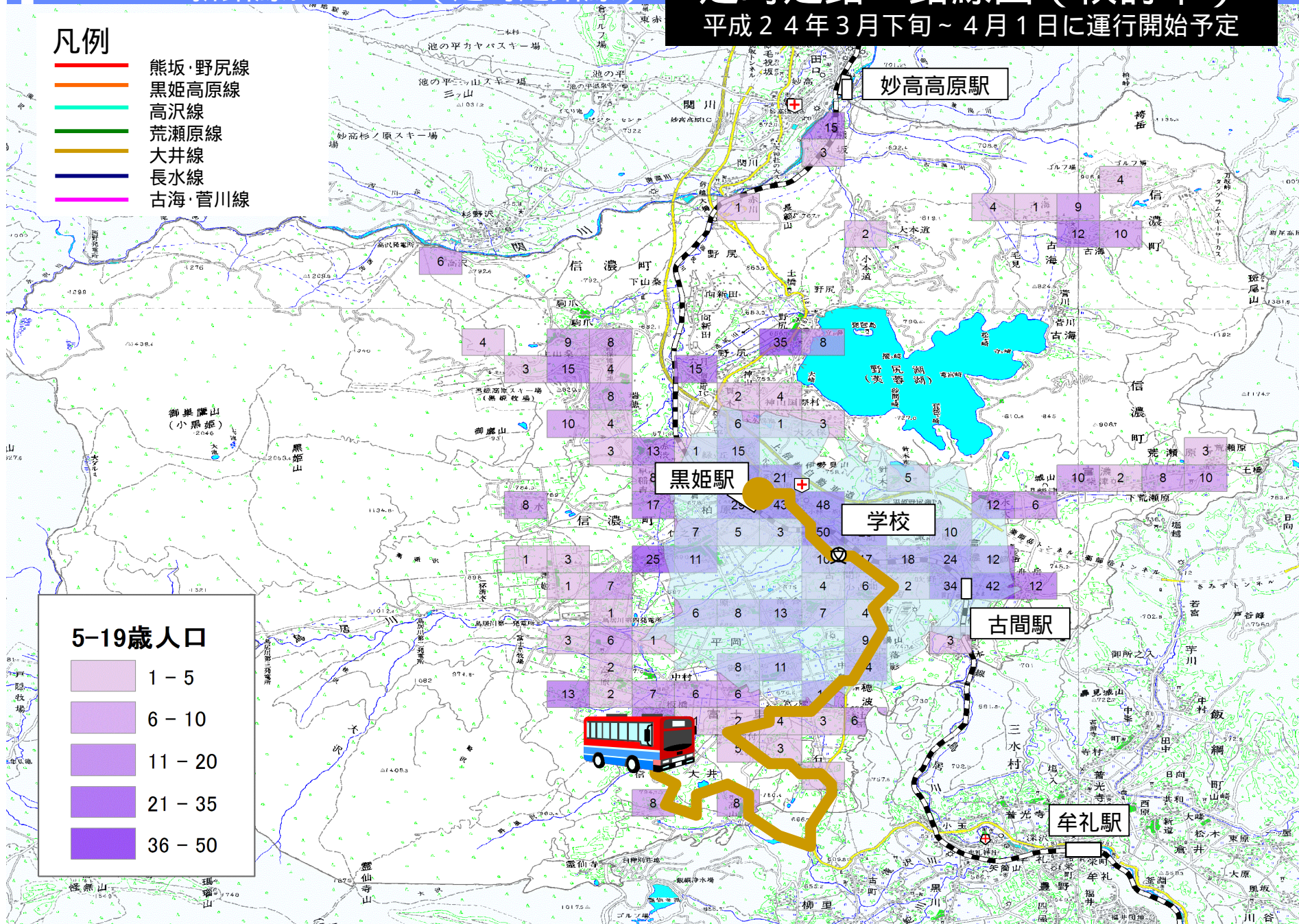
3-2- . 新路線について (定時定路線)

定時定路 路線図 (検討中)

平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線



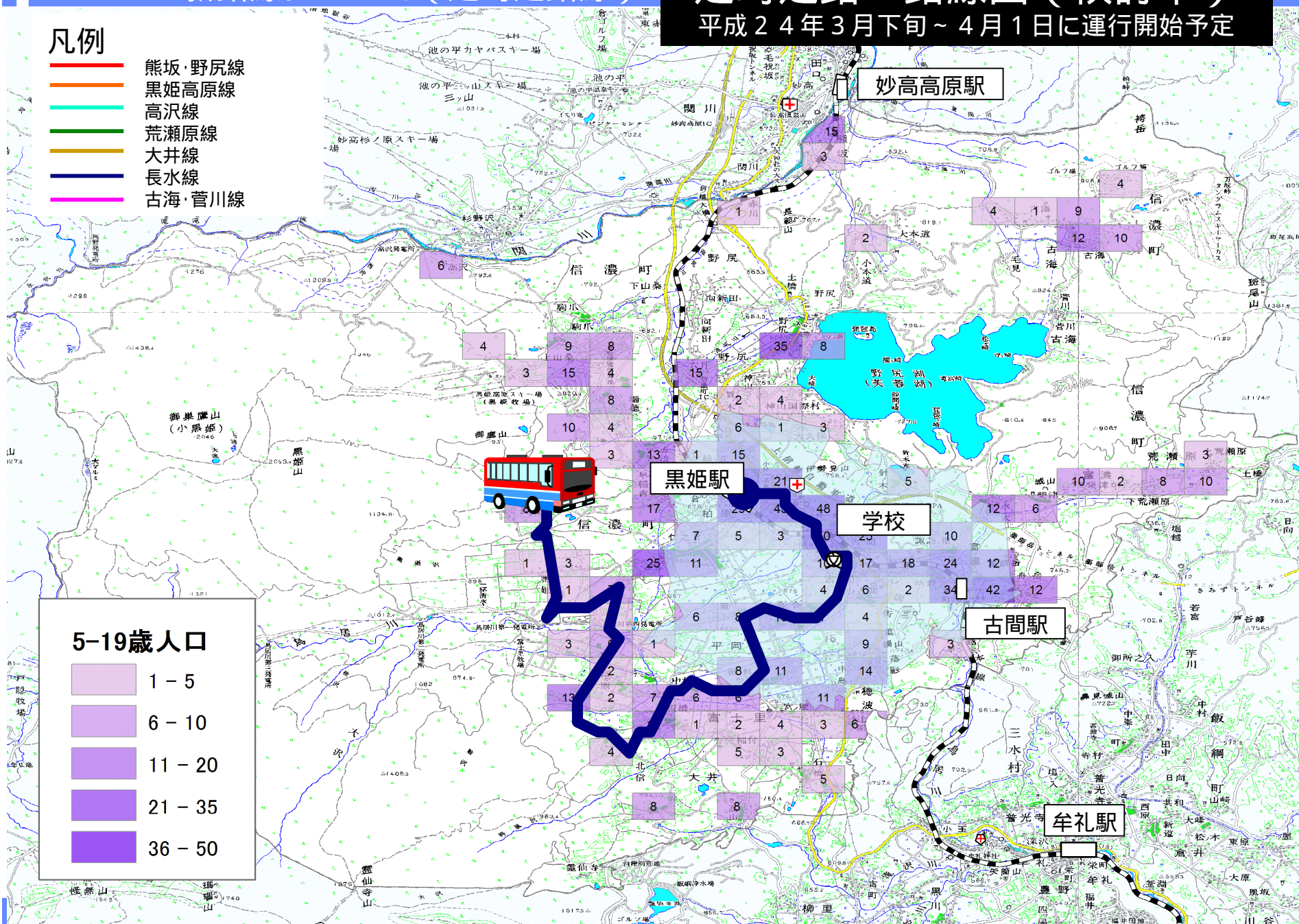
3-2- . 新路線について (定時定路線)

定時定路 路線図 (検討中)

平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線



5-19歳人口

- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 - 20
- 21 - 35
- 36 - 50

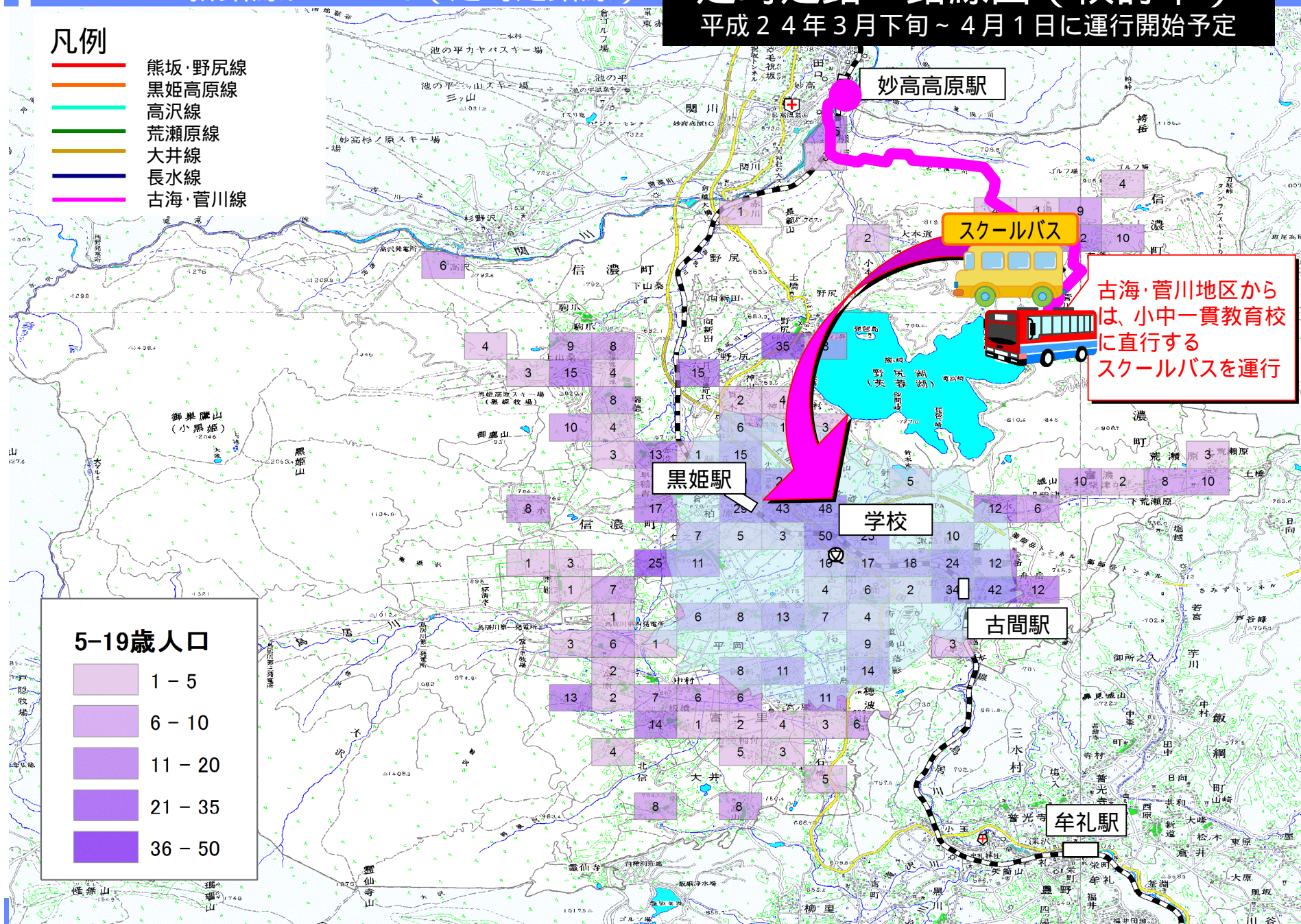
3-2 新路線について（定時定路線）

定時定路 路線図（検討中）

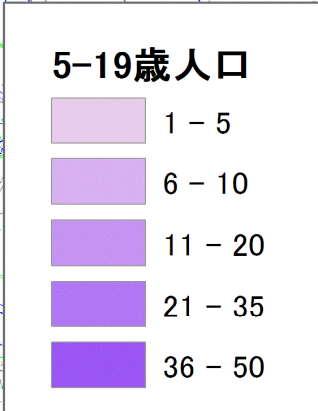
平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線



古海・菅川地区からは、小中一貫教育校に直行するスクールバスを運行



3-2- . 新路線について（定時定路線）

定時定路 路線図（検討中）

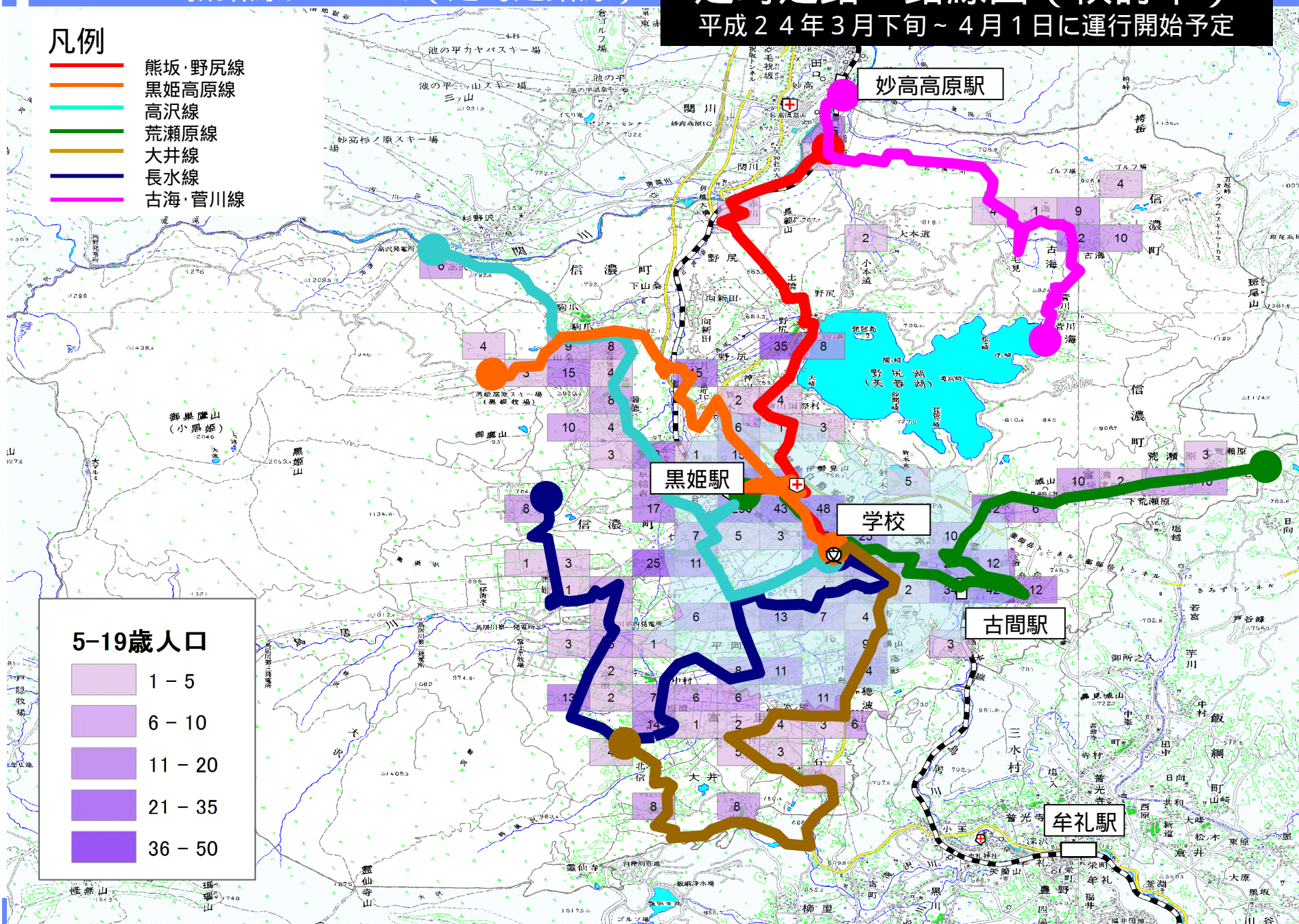
平成24年3月下旬～4月1日に運行開始予定

凡例

- 熊坂・野尻線
- 黒姫高原線
- 高沢線
- 荒瀬原線
- 大井線
- 長水線
- 古海・菅川線

5-19歳人口

- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 - 20
- 21 - 35
- 36 - 50



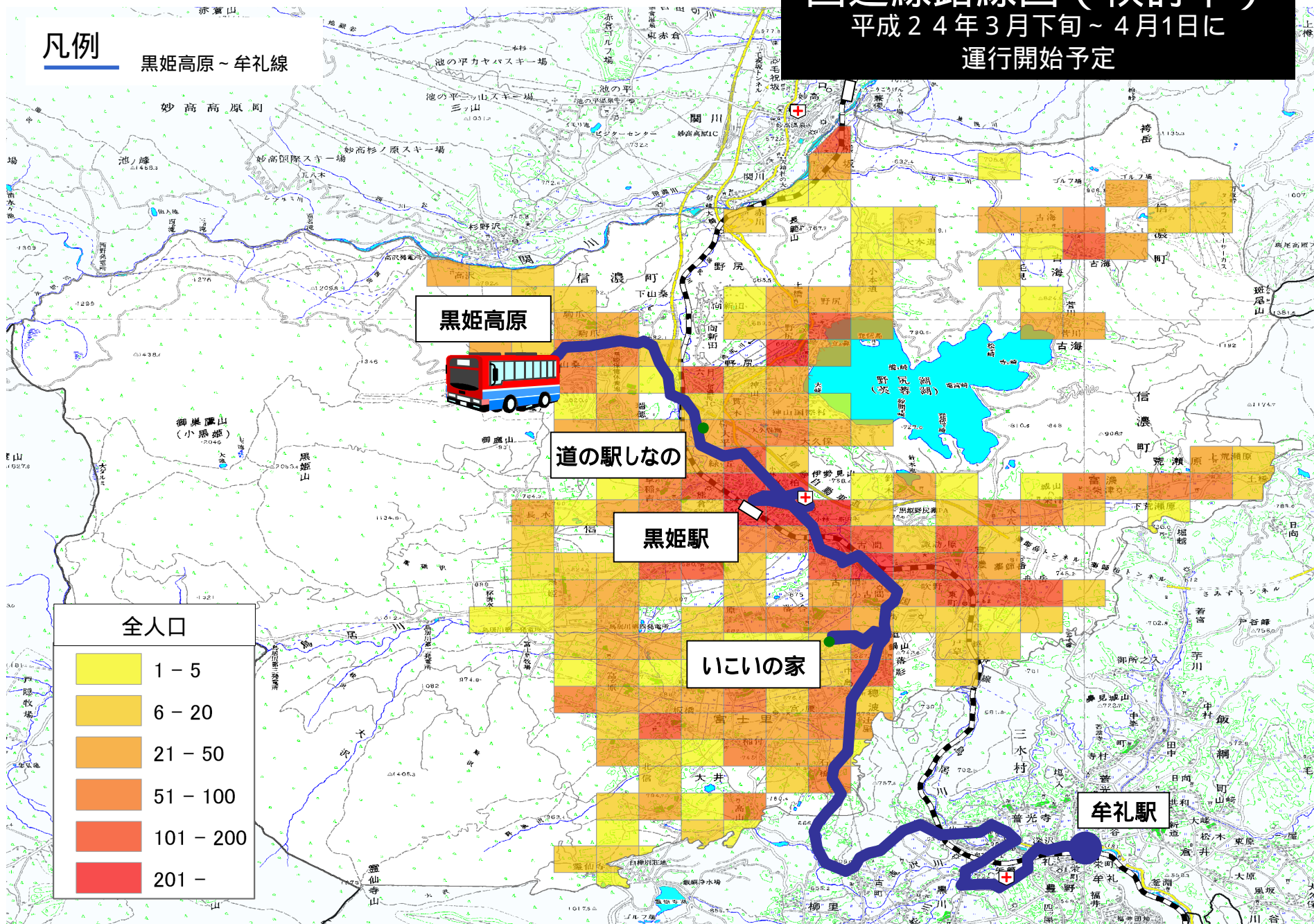
3-2- . 新路線について (定時定路線 : 国道線)

国道線路線図 (検討中)

平成24年3月下旬~4月1日に
運行開始予定

凡例

黒姫高原 ~ 牟礼線



全人口

1 - 5
6 - 20
21 - 50
51 - 100
101 - 200
201 -

3 - 3 . 乗合デマンドタクシーについて

乗合デマンドタクシーとは?

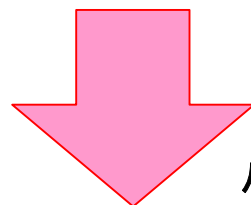
バ ス

- ・ 決まった時間に、決まった路線を走る
- ・ 大型で、多くの人を一度に運べる
- ・ 乗合のため(タクシーに比べ)料金が安い
- ・ バス停まで歩かなければならない
- ・ 近年利用者が減少し、「空気を運んでいる」状況が見られる



タ ク シ ー

- ・ 利用者の要望に応じて、どこにでも走ることができる
- ・ 戸口輸送ができる
- ・ 小型で、一度に運べる人数は少ない
- ・ 貸切のため、料金が高い



バスとタクシーの良い所を組み合わせたもの

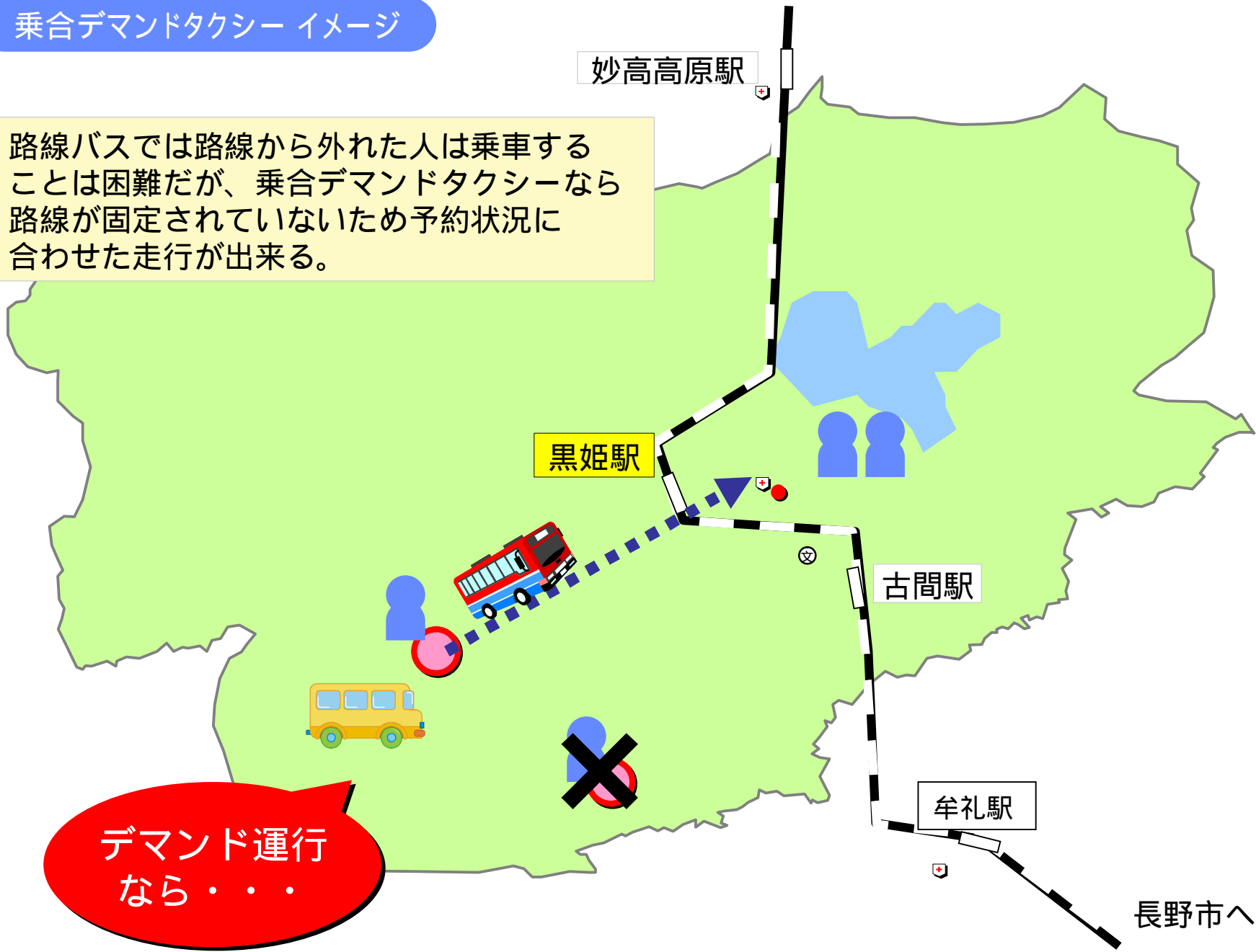
デマンド運行 (乗合デマンドタクシー)

- ・ 利用者の移動先に応じて、運行する路線を変えることができる
- ・ 小回りが利くように、10人乗り程度のワゴン車で運行する場合が多い
- ・ 一般のタクシーと異なり乗合のため、タクシーほど高額にならない
- ・ 予約がなければ運行しないため、「空気を運んでいる」状況にはならない
- ・ どのような運行ルールを作るかは、地域の実情に合わせ、自由自在に変えることができる



乗合デマンドタクシー イメージ

路線バスでは路線から外れた人は乗車することは困難だが、乗合デマンドタクシーなら路線が固定されていないため予約状況に合わせた走行ができる。



3-3- . 新路線について（乗合デマンドタクシー）



当日



帰りは



3-3- . 新路線について（乗合デマンドタクシー）

乗合デマンドタクシーの運行方法

平成23年10月から運行開始予定

路線：路線は設定せず、予約に応じて運行（予約がない場合は運行しない）
ご自宅から、主要施設に運行する。

時間：1運行あたり40分程度

運賃：1乗車300円（予定）

ダイヤ：平日のみの運行で、行き2回、帰り2回程度の運行
（出発時間と到着時間をある程度固定）

台数：6台程度（車両は9人乗を基本とする）

目的地：黒姫駅 / 役場 / 信越病院 / 金融機関（八十二銀行 信濃町支店、新井信用金庫 黒姫支店、ながの農業協同組合 信濃町支所、信濃町郵便局）
/ 柏原商店街 / 古間商店街周辺

古海・菅川・熊坂・赤川地区 妙高高原駅も可とする

荒瀬原・舟岳・戸草・柴津・水穴地区 古間駅も可とする

備考：1便あたり40分を上回る場合、または車両の乗車定員を上回る場合は、予約を断る場合もある。

4 . スケジュール

4-1. 再編のスケジュール(予定)

平成22年度

平成23年度

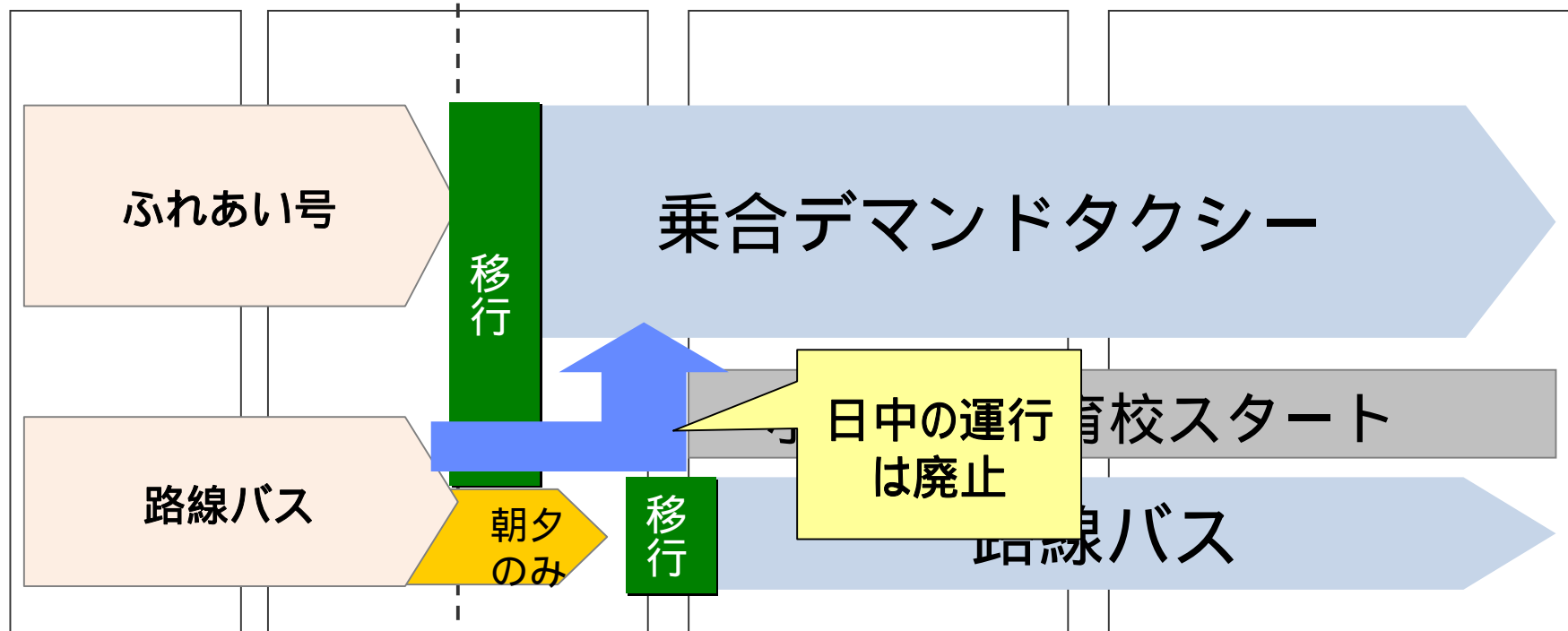
平成24年度

平成25年度

10月

計画策定

実証運行(運行の見直しを行いながら試し運行)



国の制度によっては、今後の公共交通再編のスケジュールがずれ込む可能性があります

説明は以上です。
ありがとうございました。